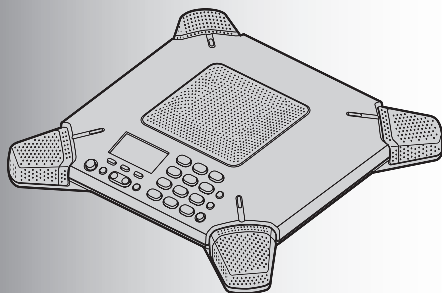
Panasonic®

取扱説明書

会議用スピーカーホン

品番 **KX-TS730JP**



このたびは、会議用スピーカーホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■ この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(4〜6ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

なまえや機能の名称からページを探すときは「さくいん」が便利です。(☞ 42 ～ 43ページ)

確認と準備

電　　話

お好み設定

音の設定

機能を変える

必要なとき

さらに便利に…

必要なとき

困ったとき

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

■分解・修理・改造しない

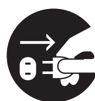


火災・感電の原因になります。

分解禁止

●修理は販売店へご相談ください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときはＡＣアダプターを抜く



そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

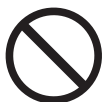
電源プラグを抜く

●使用を中止し、販売店へご相談ください。



警告

■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない



火災・感電の原因になります。

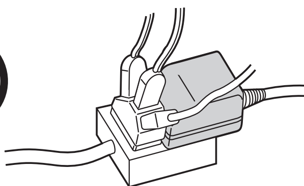
禁止

●ぬらした場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC 100 V以外での使用はしない



禁止



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■雷が鳴ったら本機やACアダプター・電話機コードに触れない

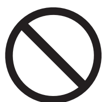


感電の原因になります。

接触禁止

■ACアダプター・コードを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。）



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

●修理は販売店にご相談ください。

■ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

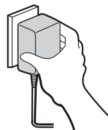
安全上のご注意 必ずお守りください



警告

■ACアダプターは根元まで確実に差し込む



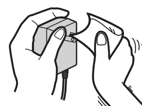


差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ACアダプターのほこりなどは定期的にとる





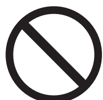
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。



注意

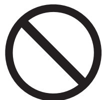
■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない



禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない



禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

使用上のお願い

つづく

こんなところには設置しない

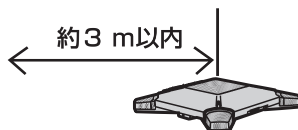
- **ピアノなどの上。**
  （キズや、熱によるひびわれ、変色の原因）
- **火気・熱器具の近く。**
  （変形や故障の原因）
- **テレビ・電子レンジ・パソコンの近く。**
  （電波干渉による誤動作の原因）
- **夏期の閉め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。**
  （35 ℃以上、5 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因）
- **温度変化が激しいところ。**
  （結露による誤動作の原因）

お知らせ

- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、しばらく放置してから接続、使用してください。

通話について

- **本機より約3 m以内でお使いください。**
  周囲の環境によっては、相手の声がとぎれることがあります。



重要なものはメモして保管

- 登録した電話帳（☞ 22ページ）

お知らせ

- 使用誤り、静電気、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。
  （発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

使用上のお願い

その他

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。
- 停電すると、本機は使えません。

本機を廃棄・譲渡・返却するとき

お客様固有の情報の流出による、不測の損害などを回避するために、記憶した情報（電話番号、登録した内容や録音された内容など）を消去してください。

1 【メニュー】（F2）を押し、# 9 0 0 0 ＊、7 1 0 を押す

2 ⌄ ⌃ で「オン」を選ぶ

3 【えらぶ】（F3）を押す

➡ 本機に記憶した情報が消去される

本体と付属品

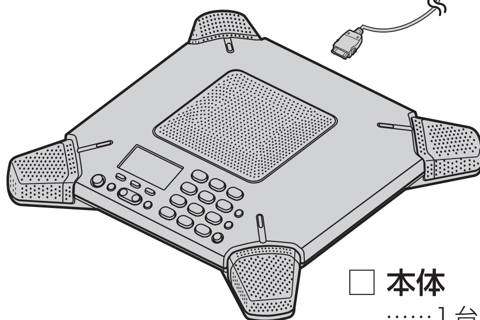
不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

□ ACアダプター
（長さ約 1.8 m）
……………………1個

□ インターフェース
ボックス……………1個

□ インターフェースケーブル
（長さ約6 m）
……………1本

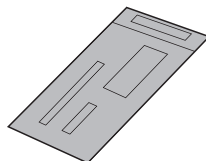
□ 電話機コード
（長さ約 1.8 m）
……………………1本



□ 本体
……1台



☑取扱説明書（本書）
……………………1冊



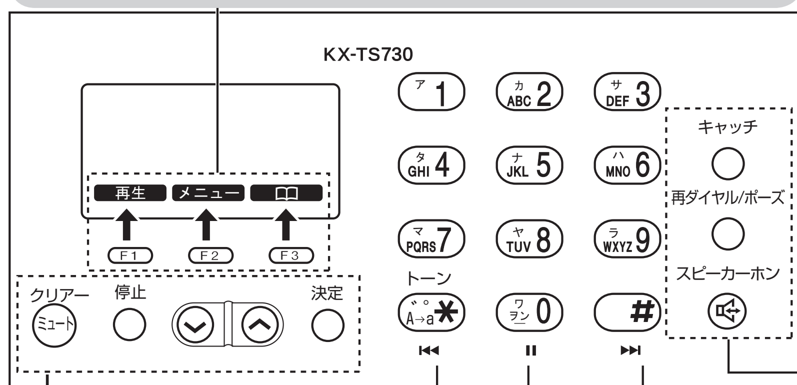
□保証書
……1式

各部のなまえとはたらき

F1 F2 F3 の使いかた

各ボタンの上部に表示される「再生」「メニュー」などを操作するときに押してください。

- 本書の手順では、液晶ディスプレイの表示に合わせて下のように表しています。
  【再生】（F1）**【メニュー】**（F2）**【📖】**（F3）
- 「再生」「メニュー」などの表示は、操作手順によって変わります。



トーンボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（☞ 15ページ）
- 再生中の内容を聞き直す／前の内容を再生する（☞ 18ページ）

再生中の内容を一時停止する（☞ 18ページ）

シャープボタン
- 機能登録などに使う（☞ 26ページ）
- 次の内容を再生する（☞ 18ページ）



機能登録で内容を決定するときなどに使う



呼出音量／スピーカー音量を変える（☞ 24ページ）

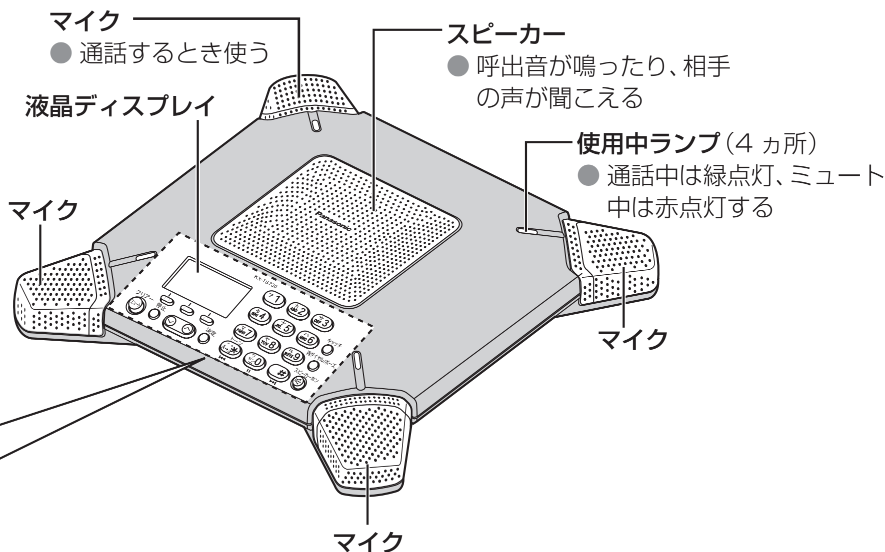


操作や登録を終わるときや、途中でやめるとき使う

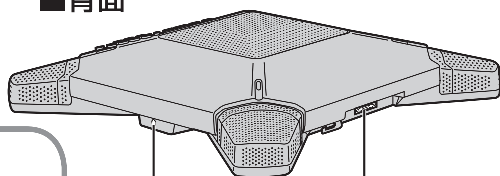


- 入れまちがえた文字や数字を消す（☞ 20, 21 ページ）
- 通話中に、自分の声が相手に聞こえないようにする（☞ 14,16ページ）

■正面



■背面



キャッチ

キャッチホンを受ける（☞ 14,16ページ）

再ダイヤル/ポーズ



- 同じ相手にもう一度かける（☞ 15ページ）
- 構内交換機に接続しているときに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる（☞ 15ページ）

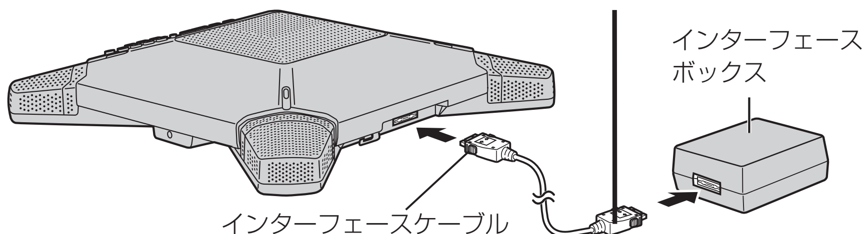
スピーカーホン



電話をかける、受ける（☞ 14,16ページ）

準備する

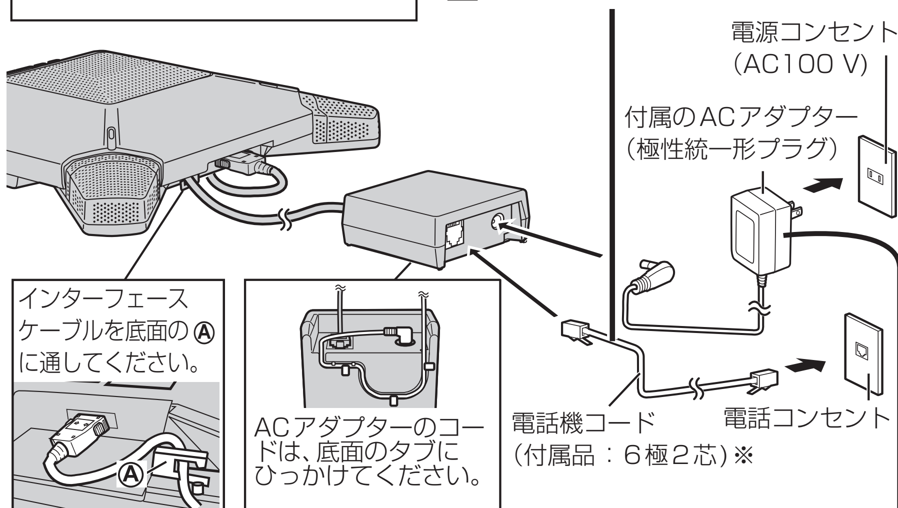
1 インターフェースケーブルをつなぐ





ケーブルを外すときは、両端のタブを押しながら引き抜いてください。

2 電話機コードをつなぐ

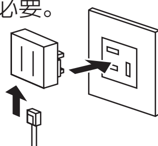


3 ACアダプターをつなぐ

電話コンセントの種類

■ **3ピンプラグ式のとき**

アダプター(市販品)または資格者の工事が必要。



■ **直接配線方式のとき**

資格者の工事が必要。



※必ず付属の電話機コード(6極2芯)をお使いください。6極2芯以外(6極4芯など)を使うと、雑音が入ることがあります。

電話の回線種別を設定する

1 【メニュー】(F2) を押す

2 # 1 2 0 を押す

3 回線種別を選ぶ

(∨ ∧ を押しても選べる)

■ プッシュ回線のとき

➡ 3 を押す

■ ダイヤル回線 速度10 PPSのとき

➡ 1 を押す

■ ダイヤル回線 速度20 PPSのとき

➡ 2 を押す

カイセンシュベツ
√プッシュ
∨∧

4 決定 を押す

または

【決定】(F3) を押す

5 停止 を押す

■ ADSL ／ ISDN回線／ナンバー・ディスプレイサービス契約回線に接続するとき (☞ 32 ～ 33ページ)

■ 途中でやめるとき➡ 停止 を押す

お知らせ

●回線種別がわからない場合は、設定を変えて時報(117)に電話をかけてみてください。どの設定にしてもかからないときはNTT窓口☎116へ。

電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、電話帳を使ってもかけられます。

1 スピーカーホン を押す

使用中ランプ（4ヵ所）が緑色に点灯する

2 ダイヤルする

3 話す

マイクに向かって約3 m以内で通話する

■ **音の大きさを変えるには（スピーカー音量）**

➡ ⌄ ⌃ を押す
（☞ 24ページ）

■ **自分の声が相手に聞こえないようにするには（ミュート）**

➡ ミュート を押す
使用中ランプが赤色に変わる
（通話に戻るには、もう一度 ミュート を押す）

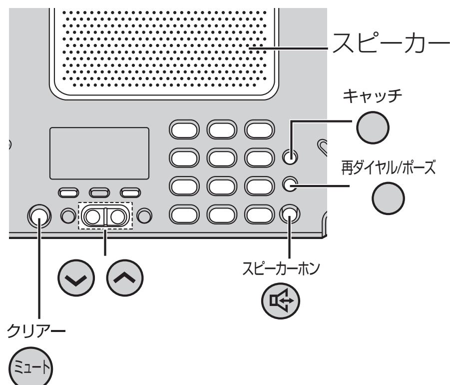
■ **通話を録音するには**

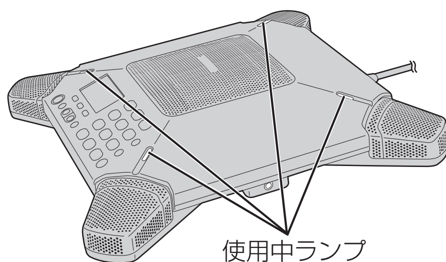
➡ **【録音】**（F1）を押す （☞ 17ページ）

■ **キャッチホンを受けるには**（NTTとの契約が必要）

➡ キャッチ を押す
（元の相手との通話に戻るには、もう一度 キャッチ を押す）

4 終わったら、スピーカーホン を押す





通話時間表示について

表示はめやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。



同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を、新しい順に10件まで記憶しています。

1 再ダイヤル/ポーズ を押す

2 ⌄ ⌃ で相手を選ぶ

（再ダイヤル/ポーズ をくり返し押しても選べる）

3 【⌒】（F3）または スピーカーホン を押す

● **記憶している相手の番号は消去できます。**
➡ 手順2で相手を選び、**【消去】**（F1）を押す。

電話帳でかける

登録のしかた（☞ 22ページ）

1 【📖】（F3）を押す

● **名前の頭文字で相手を探すとき**
➡ 続けて、ワ0～ラ9 で名前の頭文字を入力する。

2 ⌄ ⌃ で相手を選ぶ

3 【⌒】（F1）または スピーカーホン を押す

お知らせ

● 通話開始直後は互いに声が聞き取りにくい場合があります。このような場合は相手と交互に話してください。
● 自分の声が相手に聞き取りにくいときは、⌄ を押してスピーカー音量を小さくしてください。スピーカー音量を小さくすると、相手に聞こえる自分の声が大きくなります。
● 静かな場所で通話をしてください。
● **構内交換機に接続しているとき**
➡ 外線発信番号のあとに 再ダイヤル/ポーズ を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。
● **ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーン信号を送るとき）**
➡ 相手先につながったあとに トーン＊（トーン）を押してください。

電話を受ける

呼出音の種類や大きさは、あらかじめ変えておくことができます。(☞ 24, 25ページ)

1 スピーカーホン を押し、話す

使用中ランプ(4ヵ所)が緑色に点灯する

■ **音の大きさを変えるには(スピーカー音量)**

➡ ⌄ ⌃ を押す
(☞ 24ページ)

■ **自分の声が相手に聞こえないようにするには(ミュート)**

➡ ミュート を押す

使用中ランプが赤色に変わる
(通話に戻るには、もう一度 ミュート を押す)

■ **通話を録音するには**

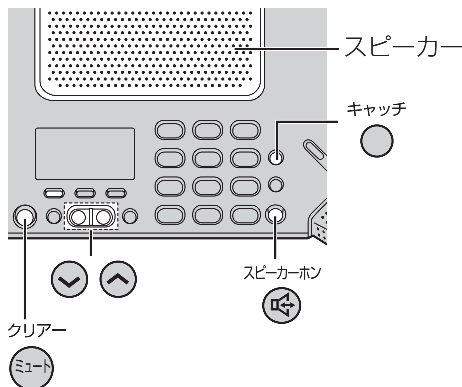
➡ 【**録音**】(F1)を押す (☞ 17ページ)

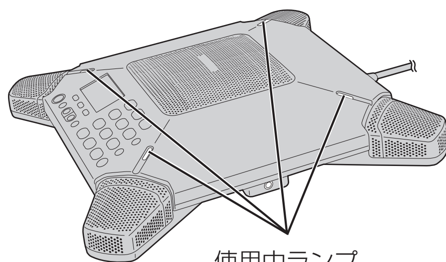
■ **キャッチホンを受けるには**(NTTとの契約が必要)

➡ キャッチ を押す

(元の相手との通話に戻るには、もう一度 キャッチ を押す)

2 終わったら、スピーカーホン **を押す**





使用中ランプ

お知らせ

- 通話開始直後は互いに声が聞き取りにくい場合があります。このような場合は相手と交互に話してください。
- 自分の声が相手に聞き取りにくいときは、⌄ を押してスピーカー音量を小さくしてください。スピーカー音量を小さくすると、相手に聞こえる自分の声が大きくなります。
- 静かな場所で通話をしてください。

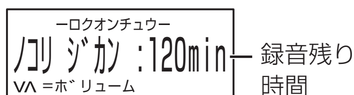
録音する

つづく

相手との通話が録音できます。また、相手と通話していないときも、録音できます。

通話中に録音する

1 通話中に【録音】(F1) を押す

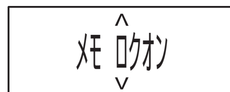


録音残り時間

2 録音を終わるには、停止 を押す
または
【停止】(F1) を押す

通話していないときに録音する

1 【メニュー】(F2) を押す



2 【えらぶ】(F3) を押す

3 録音を終わるには、停止 を押す
または
【停止】(F1) を押す

再生する

1 【再生】(F1) を押す

● 再生中にできること (☞ 18ページ)



2 再生を終わるには、停止 を押す

録音時間と件数について

● 通話中と通話していないときの録音を合わせて約１２０分、最大６４件まで録音できます。

お知らせ

● ２秒以内の録音はできません。
● 次のような場合は、自動的に録音を中止します。
  ● 「メモリー イッパイ」と表示されたとき
  ● 通話していないときに録音している場合に電話がかかってきたとき
    (録音を中止したくないときは、録音する前に電話機コードを抜いてください)

録音する

再生中にできること

音の大きさを変える	またはを押す
再生中の録音した内容を聞き直す	を押す
次の録音した内容に進んで再生する	進む分だけを押す（例：２つ先→２回押す）
前の録音した内容に戻り再生する	再生２秒以内にを押す（例：２つ前→２回押す）
早送りする	４倍速で早送りする：【▶▶】（F3）を押す 60倍速で早送りする：再度【▶▶】（F3）を押す
早戻しする	４倍速で早戻しする：【◀◀】（F1）を押す 60倍速で早戻しする：再度【◀◀】（F1）を押す
再生を一時停止する	を押す 再び再生するには、**【再生】**（F2）を押す
再生を中止する	停止 を押す
再生中の録音した内容を消去する（1件ずつ消去する）	再生中に**【消去】**（F2）を押し、 **【えらぶ】**（F3）を押す

すべて消去する

1 **再生中に【消去】（F2）を押す**

2 **を押して、「ゼンショウキョ」を選ぶ**

3 **【えらぶ】（F3）を押す**

➡「スベテショウキョ　シマシタ」が表示される

1件ずつ消去する

1 **消去したい内容を再生中に【消去】（F2）を押す**

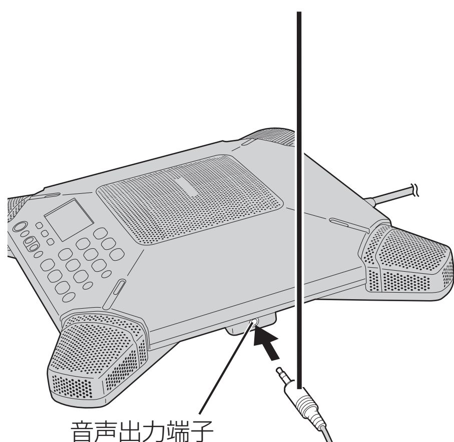
2 **を押して、「イッケン　ショウキョ」を選び、【えらぶ】（F3）を押す**

➡「ショウキョ　シマシタ」が表示され、次の内容の再生が始まる

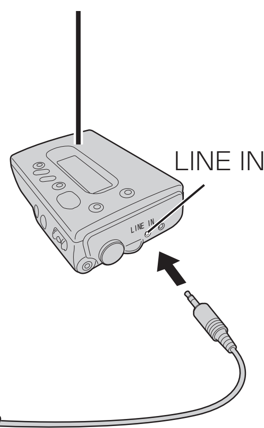
市販の録音機器を使って録音する

本機に、「LINE IN」を持った市販の録音機器(ラジオカセットなど)を接続すると、本機のメモリーを使わずに録音ができます。

1 本機と市販のケーブルを接続する



2 市販の録音機器で録音する



市販のオーディオケーブル
(φ 3.5 mm ミニモノラルプラグ付コード)

お願い

- 録音機器は本機から1 m以上離してください。

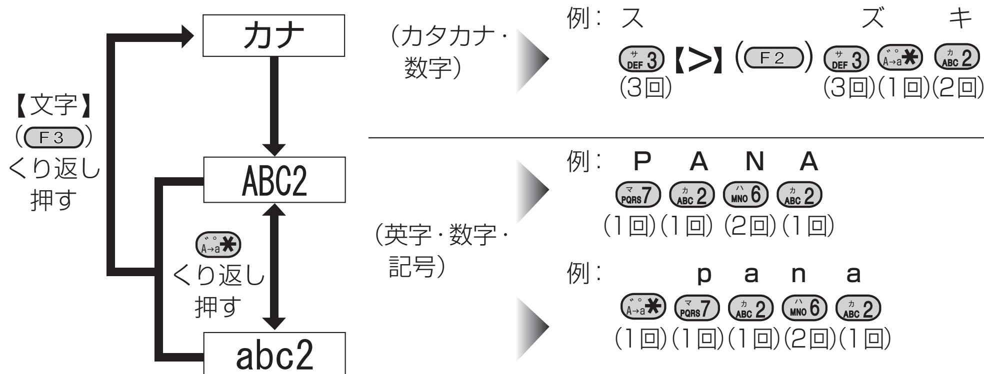
お知らせ

- PHSを接続しているときは、市販の録音機器は接続できません。

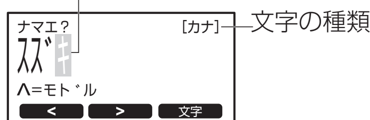
文字入力のしかた

電話帳(☞ 22ページの手順3)を登録するときに使います。

文字入力画面で **文字の種類(入力モード)を選び、文字を入力する**



カーソル(入力位置)



文字の種類

● (*) を押すと小文字が入力できます。(大文字入力に戻るには、もう一度 (*) を押す)

■ **まちがえたときは** クリアー (ミュート) を押す

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力する

例:アイ

ア / イ

➡ (1)【>】(F2)(カーソルを右へ)➡ (1)(1)

■ スペースを入れる

➡ 【>】(F2)を押す

■ カーソルを移動する

➡ 【<】(F1) または【>】(F2)を押す

■ 途中で入力をやめる

➡ 停止 ◯ を押す

挿入・修正・消去する

■ 挿入するには

➡ 挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する

■ 修正するには

➡ 修正する文字にカーソルを移動し、クリアー（ミュート）を押して消し、入力し直す

■ 消去するには

➡ 消去する文字にカーソルを移動し、クリアー（ミュート）を押す

■ すべて消去するには

➡ クリアー（ミュート）を2秒以上押す

文字列一覧表（文字リスト）

ボタン＼表示	カナ	ABC2	abc2
ア 1	アイウエオ ァィゥェォ 1	@（アットマーク） .（ドット） _（アンダーバー） -（ハイフン） & $ ￥ % + = ~ ^ 1	
カ ABC 2	カキクケコ2	ABC2	abc2
サ DEF 3	サシスセソ3	DEF3	def3
タ GHI 4	タチツテトッ4	GHI4	ghi4
ナ JKL 5	ナニヌネノ5	JKL5	jkl5
ハ MNO 6	ハヒフヘホ6	MNO6	mno6
マ PQRS 7	マミムメモ7	PQRS7	pqrs7
ヤ TUV 8	ヤユヨャュョ8	TUV8	tuv8
ラ WXYZ 9	ラリルレロ9	WXYZ9	wxyz9
ワ ヲン ー 0	ワヲンー（長音）！？（ ）0	0 □（スペース） ！？／ー＊＃，；：｜・ ’ ” （ ）［ ］｛ ｝〈 〉「 」	
゛゜ A→a ＊	゛（濁点） ゜（半濁点） 、。	゛゜A→a＊ を押すごとに、大文字（ABC2）と小文字（abc2）が入れ替わる	
＃		＃	

- 最大入力文字数には、スペースも1文字分として含みます。
- 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、**最大100件まで**登録できます。

● 電話帳でかけるには（☞ 15ページ）

1 【□】（F3）を押す

2 【登録】（F1）を押す

3 （ダイヤルボタン）で名前を入力し（16文字）、決定 を押す

ナマエ？ ［カナ］
スズキ

● 文字入力のしかた（☞ 20ページ）

4 （ダイヤルボタン）で市外局番から電話番号を入力し（32ケタまで）、決定 または【決定】（F3）を押す

ハ゛ンコ゛ウ？
09876543

● まちがえたとき
➡ クリアー（ミュート）を押す

5 停止 を押す

■ **途中でやめるとき** ➡ 停止 **を押す**

お願い

● 電話帳に登録した内容で重要なものは、メモなどを取って保管してください。

お知らせ

● **ディスプレイに表示される順番**

➡ （∨）を押すと下記の順で表示されます。

数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

よくかける相手を先に表示させたいとき

➡ 名前の前に数字をつけて登録すると（例：「001ナカムラ」「002イイヅカ」…）、数字の小さい順に表示されます。

電話帳を検索する

1 【📖】(F3)を押す

● 名前の頭文字で相手を探すとき
➡ 続けて、0〜9 で名前の頭文字を入力する。

2 ⌄ ⌃ で検索する

3 終わったら、停止 を押す

電話帳をすべて消去する

1 【📖】(F3)を押す

2 【メニュー】(F2)を押す

ゼンショウキョ

3 【えらぶ】(F3)を押す

4 【はい】(F2)を押す

5 停止 を押す

電話帳を修正する

1 【📖】(F3)を押す

2 ⌄ ⌃ で修正する相手を選び、【メニュー】(F2)を押す

シュウセイ
ショウキョ
V/\

3 【えらぶ】(F3)を押す

4 22ページの手順3からの操作をする

1件ずつ消去する

1 【📖】(F3)を押す

2 ⌄ ⌃ で消去する相手を選び、【メニュー】(F2)を押す

3 ⌄ ⌃ で「ショウキョ」を選ぶ

4 【えらぶ】(F3)を押す

5 【はい】(F2)を押す

●続けて消去するとき
➡ もう一度手順2へ

6 停止 を押す

音の大きさを変える（呼出音量／スピーカー音量）

呼出音や相手の声が聞きとりにくいときは、音の大きさを変えることができます。

∨ を押すごとに**音が小さくなる**

∧ を押すごとに**音が大きくなる**

音量の種類	下記のときに変更できます	変更できる範囲
呼出音量	電話がかかってきたとき※	３段階、キリ
スピーカー音量	通話中	16段階
	録音した内容の再生中	８段階

※待機時に音の大きさを変えるには（☞ 26ページ）

呼出音を鳴らさないとき（キリ）

「キリ」と表示されるまで ∨ を押し続ける

ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｵﾝﾘｮｳ
ｷﾘ
V∧= ﾎﾞﾘｭｰﾑ

■ **解除するには** ➡ ∧ を押す

呼出音を変える

電話がかかってきたときの呼出音を変えることができます。

1 【メニュー】(F2)を押し、
#　1　6　1　を押す

2 呼出音の番号を入力する
(∨ ∧ を押しても選べます)

ﾖﾋﾞﾀﾞｼｵﾝ
√1=ﾖﾋﾞﾀﾞｼｵﾝ 1
∨∧

1：ヨビダシオン 1
2：ヨビダシオン 2
3：ヨビダシオン 3

3 決定 を押す
または
【決定】(F3)を押す

4 停止 を押す

お好み設定



音の大きさを変える／呼出音を変える

機能を変える

使いかたに合わせて下記の機能を変更・登録できます。
お買い上げ時は、[ ] のついている内容に設定されています。
（画面に「√」マークが表示されています）

機能登録一覧表（設定のしかた）



大項目	機能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
呼出音設定	呼出音量	# 1 6 0	呼出音の大きさを選ぶ 1：レベル1 2：レベル2 3：[レベル3] 0：キリ（呼出音が鳴らない）	24
	呼出音	# 1 6 1	呼出音を選ぶ 1：[ヨビダシオン 1] 2：ヨビダシオン 2 3：ヨビダシオン 3	25
最初の設定	LCDコントラスト	# 1 4 5	画面のコントラストを設定する 1：レベル1 2：レベル2 3：[レベル3] 4：レベル4 5：レベル5 6：レベル6	—
	キー確認音	# 1 6 5	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ 1：[オン]（出す） 0：オフ（出さない）	—
	電話回線種別	# 1 2 0	一般電話の回線種別を選ぶ 1：10　2：20 3：[プッシュ]	13

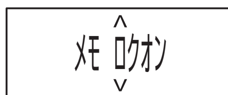
つづく

大項目	機能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
最初の設定	ナンバーD カイセン	# 2 3 6	すでにナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているとき「ハイ」を選ぶ 1：ハイ 0：イイエ	33
	キャッチ	# 1 2 1	キャッチボタンの回線切断時間を変える 1：900 ms 2：700 ms 3：600 ms 4：400 ms 5：300 ms 6：250 ms 7：200 ms 8：160 ms 9：110 ms 0：100 ms *：90 ms #：80 ms	29
	回線設定	# 1 2 2	一般電話回線を使って通話するときは、「デンワカイセン」を選び、PHS（品番:VB-C911A）を使って通話するときは、「PHSカイセン」を選ぶ 1：デンワカイセン 2：PHSカイセン	30
	TA/スプリッタ	# 1 2 4	ADSLやISDN回線に接続するとき「オン」を選び、接続をやめるとき「オフ」を選ぶ 1：オン　0：オフ	32

»»»つづき　# 機能を変える

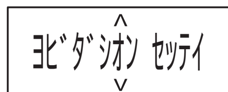
ディスプレイを見ながら機能を探す

1 【メニュー】（F2）を押す



2 ⌄ ⌃ で機能の大項目を選ぶ

（例）



3 【えらぶ】（F3）を押す

4 ⌄ ⌃ で変更・登録する機能を選ぶ

（例）



5 【えらぶ】（F3）を押す

6 ⌄ ⌃ を押して変更・登録する内容を選ぶ

（例）



7 決定 を押す

または

【決定】（F3）を押す

8 終わったら、

停止 を押す

キャッチボタンの回線切断時間を変える（フッキング時間の変更）

本機では、接続する構内交換機に合わせて、フッキング時間を変更できます。

- **お買い上げ時は、「700 ms」に設定されています。**
- フッキング時間は、構内交換機をお買い上げの販売店にお問い合わせください。

1 【メニュー】（F2）を押す

2 # 1 2 1 を押す

3 1〜9、✱、0、# を押してフッキング時間を選ぶ

（∨ ∧ を押しても選べます）

キャッチ
√700ms
∨∧

1	:900 ms	2	:700 ms
3	:600 ms	4	:400 ms
5	:300 ms	6	:250 ms
7	:200 ms	8	:160 ms
9	:110 ms	0	:100 ms
✱	:90 ms	#	:80 ms

4 決定 を押す

または

【決定】（F3）を押す

5 停止 を押す

■ 途中でやめるとき ➡ 停止 を押す

お知らせ

- 構内交換機以外に接続する場合は、フッキング時間の変更をすると、キャッチホンを受けられなくなることがあります。
  ➡ お買い上げ時の設定（700 ms）に戻す。

PHS（品番：VB-C911A）に接続して使うとき

構内交換機に構内電話機として接続されているＰＨＳを使って通話できます。
● 構内交換機やPHSについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

ＰＨＳを使うときの準備

1 【メニュー】（F2）を押す

2 ＃ 1 2 2 を押す

3 2 を押す

（∨ ∧ を押しても選べる）

カイセン　セッテイ
√PHSｶｲｾﾝ
∨∧

■ 一般電話回線に戻すとき

➡ 1 を押す

4 決定 を押す

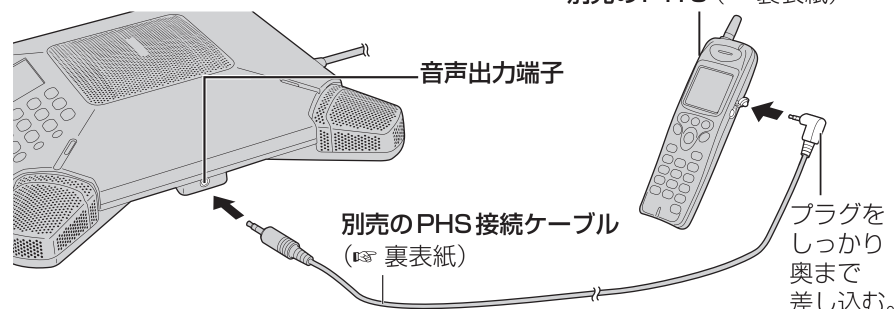
または【決定】（F3）を押す

5 停止 を押す

➡ ディスプレイに「ＰＨＳ」と表示される

PHS

6 ＰＨＳをつなぐ



お知らせ

● PHSは本機からできるだけ離れた位置に置いてください。

電話をかける

1 本機の スピーカーホン を押す

➡ 本機の使用中ランプ（4ヵ所）が、緑色に点灯する

2 PHSの 開始 を押し、ダイヤルする

3 話す

4 終わったら、PHSの 終了 を押す

5 本機の スピーカーホン を押す

電話を受ける

1 PHSの呼出音が鳴る

2 本機の スピーカーホン を押す

➡ 本機の使用中ランプ（4ヵ所）が、緑色に点灯する

3 PHSの 開始 を押す

4 話す

5 終わったら、PHSの 終了 を押す

6 本機の スピーカーホン を押す

● 本機の呼出音が鳴り、かかってきた電話を受けるとき（☞ 16ページ）

お知らせ

●PHSの受話音量は5段階の2にしてください。
受話音量が大きいと、相手の声が聞きづらくなります。

受話音量調節

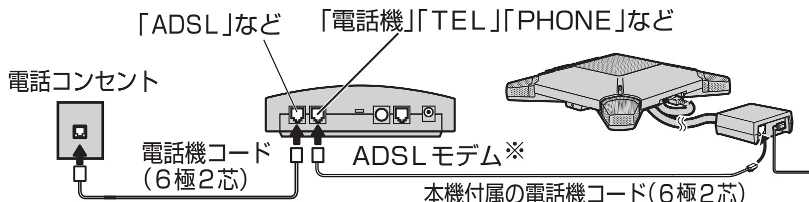


● 回線設定を「PHSカイセン」にしているとき
➡ 本機からダイヤルはできません。

● VB-C911A以外のPHSや、携帯電話に接続して使用することはできません。

いろいろな接続

ADSLに接続するとき



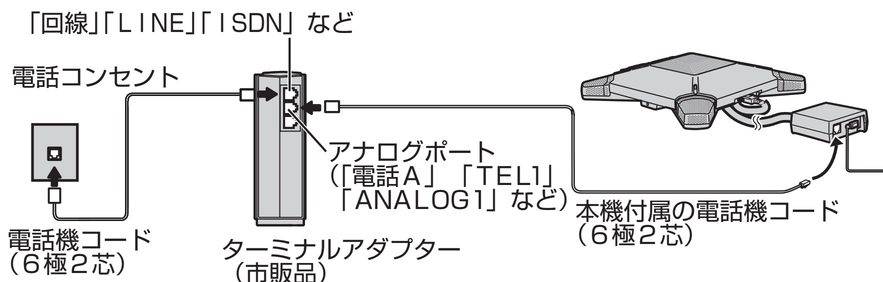
※種類によっては、スプリッタ（市販品）などが必要。

■ 本機の「TA ／スプリッタ」の設定を「オン」にする（☞ 27ページ）
■ 困ったときは

● 電話をかけられない。 → 電話回線種別を設定し直す（☞ 13ページ） → うまくいかないとき → 本機を電話コンセントに直接つないで確認する。正常の場合は、ADSLの事業者に相談する。

● 音量が小さい、雑音が多い。
● 携帯電話に電話をかけると、相手に「非通知」と表示される。
→ 本機を電話コンセントに直接つないで確認する。正常の場合は、ADSLの事業者に相談する。

ISDN回線に接続するとき



■ 本機の「TA ／スプリッタ」の設定を「オン」にする（☞ 27ページ）
■ 接続したら電話回線種別の設定を「プッシュ」にする（☞ 13ページ）
■ こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください
● i･ナンバー、ダイヤルインを利用する。（本機にはダイヤルインの機能はありません）
● キャッチホンを利用する。
● 電話をかけられない･受けられない･相手が切っても呼出音が鳴り続ける。（リバース<極性切替>スイッチとDSUを切り離すスイッチを確認する）

ナンバー・ディスプレイサービス契約回線に接続するとき

本機はナンバー・ディスプレイサービスに対応していませんが、ナンバー・ディスプレイサービス契約回線に接続するときは、「ナンバーＤカイセン」の設定を「ハイ」にしてください。（「イイエ」のままにすると、電話を受けられないことがあります）

1 【メニュー】（F2）を押す

2 ＃ ２ ３ ６ を押す

3 １ を押す

ナンバ゛ーD カイセン
√ハイ
∨∧

（∨ ∧ を押しても選べる）

■ **ナンバー・ディスプレイサービスに契約していないとき**

➡ ０ を押す

4 決定 を押す

または【決定】（F3）を押す

5 停止 を押す

お知らせ

● **ナンバー・ディスプレイサービス契約回線で「ハイ」を選んだ場合**
電話がかかってくると…
①「ベル　カクニンチュウ」が表示される（約６秒間）
②「チャクシンチュウ」が表示され、呼出音が鳴る
➡ 電話を受けるには スピーカーホン を押す。

● **ナンバー・ディスプレイサービス契約回線で「イイエ」を選んだ場合**
電話がかかってくると…
① 短い呼出音が鳴る（約６秒間）➡ この間は、電話を受けられない。
② 通常の呼出音に変わる ➡ 電話を受けるには スピーカーホン を押す。

● **ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしていない回線で「ハイ」を選んだ場合は、呼出音が鳴るのが遅くなります。**

お手入れ

お手入れするときは、ACアダプターをコンセントから抜いて、乾いた布でからぶきしてください。

お願い

● アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使わないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

仕様

本体

電源	ACアダプター AC100 V (50 Hz/60 Hz)
消費電力	待機時 約 4.0 W 最大時（通話中） 約 7.0 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約64×279×279 mm
質量	約970 g
使用環境	温度5 ℃～ 35 ℃ 湿度45 %～ 85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線、プッシュ回線） 新電電（ＮＣＣ）回線
直流抵抗値	280 Ω
録音	録音：デジタル録音方式 合計録音時間：最大約１２０分

インターフェースボックス

外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約32×67×76 mm
質量	約60 g
使用環境	温度5 ℃～ 35 ℃ 湿度45 %～ 85 %

困ったとき

つづく

	こんなとき	原因と対応	ページ
電話	電話をかけられない	● 電話の回線種別を確認し、設定し直してください。 ● 電話機コード・インターフェースケーブル・PHS接続ケーブルの接続を確認してください。 ● PHSがディスプレイに表示されていませんか？ →回線設定が「PHSカイセン」になっています。「デンワカイセン」にしてください。	13 12・30 30 27
	フリーダイヤル、天気予報、184や186を付けてかけられない	● IP電話などで使用しているとき、電話帳にポーズを入れて登録すると、かからないことがあります。 そのときは、ポーズをはずして登録してみてください。 ● IP電話などで使用しているとき、NTTとの契約に合わせて、電話の回線種別を設定してください。それでもかけられないときは（☞ 32ページ）	— 13
	電話を受けられない	● PHSに接続して使用しているときは、PHS接続ケーブルの接続を確認してください。 ● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、「ナンバーDカイセン」の設定を「ハイ」にする。	30 33
	通話中、自分の声が相手に聞こえない	● マイク部分をふさいでいませんか？ ● 使用中ランプが赤色に点灯していませんか？ →ミュートになっています。 解除するには、クリアー/ミュートを押してください。	14 16

困ったとき

分類	こんなとき	原因と対応	ページ
電話	PHS 接続で相手の声が聞こえない	● PHSがディスプレイに表示されていますか？ →回線設定が「デンワカイセン」になっています。「PHSカイセン」にしてください。	30 27
電話	相手の声が、とぎれたり、こもったり、雑音が入る	● パソコンや冷暖房機などの近くに置かないでください。 ● 通話中は、本機を動かさないでください。 ● 通話中は、本機に手などを置かないでください。 ● 本機に近づいて通話してください。 ● 本機を使用している場所にガラス窓などがあれば、カーテンをひくか、ブラインドをおろしてください。	—
呼出音	呼出音が鳴らない	● 呼出音量が「キリ」になっていませんか？ →着信中に ︿ を押す。 →「呼出音量」の設定を「キリ」以外にする。	24 26
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイには対応していますか？	● 対応していません。	—
こんなときは	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 直らないときは、ACアダプターを抜き、10秒以上待ってから接続し直してください。 （電話帳に登録した内容・録音した内容・各種設定は消えません）	12
こんなときは	停電のとき使えますか？	● 停電のとき、本機は使えません。 （電話帳に登録した内容・録音した内容・各種設定は消えません）	—
こんなときは	多地点対応していますか？	● 対応していません。1対1でご使用ください。	—

こんな表示が出たら

表示	原因と対応	ページ
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳｲｯﾊﾟｲ	● 電話帳に空きがありません。 →不要な電話番号を消去してください。	23
ﾒﾓﾘｰ ｲｯﾊﾟｲ	● 録音でメモリーがいっぱいになっています。 →録音した内容を再生したあと、不要な内容を消去してください。	18
ﾛｸｵﾝ ﾃﾞｷﾏｾﾝ	● 録音を２秒以内に終えていませんか？ →２秒以上録音してください。	17

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この会議用スピーカーホンの補修用性能部品を、製造打ち切り後５年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

35 ～ 37ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	会議用スピーカーホン
品　番	KX-TS730JP
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お願い

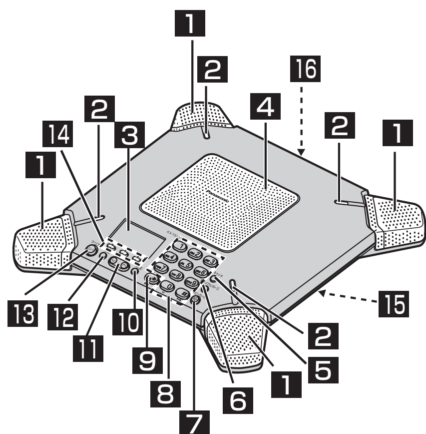
- 停電などの外部要因により、録音・通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

Quick Reference Guide

Parts Descriptions



1 Microphone
2 IN USE indicator
3 Display
4 Speaker
5 Flash button
6 Redial/Pause button
7 Speakerphone button
8 Numeral/Character buttons
9 Tone button (to switch to DTMF tone)
10 Set button
11 Volume control buttons
12 Stop button
13 Mute/Clear button
14 Multi-operation buttons (Soft keys)
15 Audio Out
16 Interface cable port

■ 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

● The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

■ **To make a call**
Dial the phone number. -->Press スピーカーホン (7).

■ **To hang up**
Press スピーカーホン .

■ **To adjust the receiver or speaker volume**
While using the speakerphone, press ⌄ or ⌃ (11) repeatedly.

■ **To make a call using the redial list**
Press 再ダイヤル/ポーズ (6). -->Press ⌄ or ⌃ repeatedly to display the desired number. -->Press スピーカーホン or【 】(F3) (14).



■ **To answer a call**
When the phone rings... -->Press スピーカーホン .

■ **To record a conversation**
Press【 録音 】(F1), while talking.

To stop recording, press 停止 (12).

* Up to 64 items can be recorded for about 120 minutes in total.



■ **To play back a recorded conversation**
Press【 再生 】(F1).

■ **To stop playback**
Press 停止 .

■ **To change fast-forward speed**
Press【▶▶】(F3).

* Each time you press, the speed will change (four times or sixty times normal speed).

■ **To change rewind speed**
Press【◀◀】(F1).

* Each time you press, the speed will change (four times or sixty times normal speed).

■ **To repeat a recorded conversation (during playback)**
Press ✱ (9).

■ **To skip a recorded conversation (during playback)**
Press # (8).

■ **To pause playback**
Press 0 (8).

■ **To erase a specific conversation**
Press【 消去 】(F2) during playback. -->Press【 えらぶ 】(F3) at " イッケン ショウキョ ".

■ **To erase all conversations**
Press【 消去 】(F2) during playback. -->Press ⌄ or ⌃ to select " ゼンショウキョ ".
--> Press【 えらぶ 】(F3).

さくいん

は行

ま行

や行

ら行

別売品（ご注文は、販売店にお申し付けください）

品　　名	品　番
PHS（デジタルコードレス電話機）	VB-C911A
ＰＨＳ接続ケーブル パナソニックCCソリューションズ（株）扱い	KX-TCA110JPB

- 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
- This product is designed for use in Japan.
  Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用の会議用スピーカーホンの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- ACアダプターが熱を持っている。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、ACアダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	電話（　　　）　　　－

●本機の製品情報をホームページで見ることができます。
http://panasonic.biz/netsys/speakerphone/

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PQQX14912YA　F0805-1